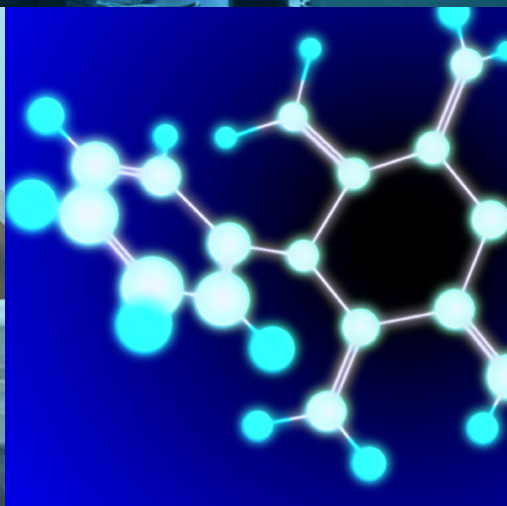


Suzuyo

創薬研究支援サービス

化合物の外部保管サービス



Suzuyo

創薬研究支援サービス

創薬研究の現場に働き方改革を

働き方改革の推進のためには、業務プロセスの見直しによる生産性の向上が必要であり、研究現場においては研究に直接結びつかない各作業のアウトソーシングによる研究時間の創出がポイントとなります。

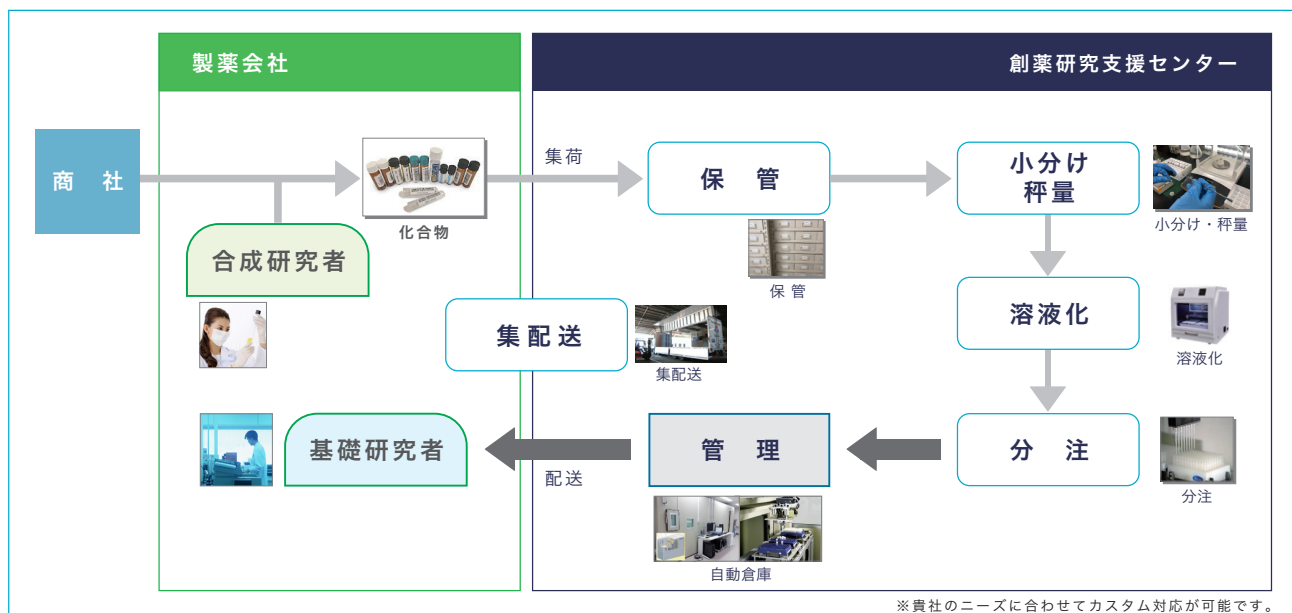
鈴与株式会社ではこれまで3PL[※]企業として、高品質の保管および各種作業を受託してきました。既にGDP、ISO13485に準拠したサービス展開をしており、物流ノウハウと知見をもって、化合物の秤量、溶液化・分注の各種作業、保管業務を受託し、研究者の研究時間創出を支援いたします。

※3PL: 3rd Party Logisticsとは、お客様に対して物流改革を提案し、包括して物流業務を受託する業務

創薬研究支援サービスメニュー

- **保管** 高セキュリティの保管庫で各種条件に合わせて小ロットから保管可能です。
- **秤量** 経験豊富なスタッフと電子天秤による0.01mg単位での秤量が可能です。
- **溶液化** 一定量 / 濃度に溶媒(DMSO等)を添加にて溶解可能です。
- **分注** 96、384plateの作成が可能です。
- **管理** 容器サイズにかかわらず保管できる環境、チューブサイズにかかわらず保管できる自動倉庫とシステムにより厳重に管理します。
- **集配送** 要求に応じた化合物の集荷・配送が可能です。

創薬研究支援サービス・フロー



ご活用例

研究時間の創出

研究員が化合物の保管・秤量作業を行うことに課題を感じている研究施設が多数あります。

鈴与は、化合物専用の保管環境、作業専門のスタッフを擁して貴社研究員の業務を受託し、研究者が研究に専念できる環境を提供します。



コスト削減

化合物の保管・管理における設備の維持管理に課題を感じている研究施設が多数あります。また、労働者派遣法など法律の改正により、パートや派遣社員の活用に制限が発生しています。物流においては3PL企業を活用して人的課題の解決と投資抑制することが通常です。

鈴与は保管設備を他社と共用することで投資を抑制するとともに、変動費化によるキャッシュフロー改善に寄与します。また、SOPに基づく高品質の作業を受託契約とすることで人的課題を解決します。



法規制チェック

近年、企業のコンプライアンス対策が求められる中、所有する化合物の法規制チェックは欠かせないものとなっています。

鈴与は、ナミキ商事株式会社と連携して、保管する毒物、劇物、麻薬、覚せい剤、向精神薬等の各取締法、化管法等の関連法規制チェックの実施が可能です。



BCP対策

既に海外では化合物ライブラリーのバックアップ保管は一般化しています。災害時に消失した数十万数百万に及ぶ「化合物ライブラリー」の復元は現実的ではなく、バックアップとして分散保管を進める必要があります。

鈴与は、万全のBCP対応により一早い支援体制を構築します。



一元管理

化合物の管理は管理場所が違っていると個別管理となる研究施設が多数あります。

鈴与は、専用の現物管理システムを活用して、自社内、外部保管庫含めた多拠点間の一元管理を可能にします。



ドキュメントの管理

試薬・化合物の購入や合成作業を委託する際に大量の契約、発注文書が発生します。鈴与ではドキュメントソリューションとして、各種ドキュメントの保管、1頁単位で電子化する業務を受託しています。システムによる契約書更新、保存期限などの期日管理も行え、ディスカバリー法対応に最適です。また、保管文書は1頁単位で検索してオンデマンド電子化後、システムを介しての画像確認も行えます。



創薬研究支援センター

セキュリティ

- ・非接触型 ID カードキーによる入退館
- ・フロア、エリア区画別施設管理
- ・24時間監視カメラ
- ・外周およびフロア区画内の人感センサー、マグネットセンサー警備

防火設備

- ・防火扉
- ・防火壁
- ・煙探知器
- ・消火栓

耐震

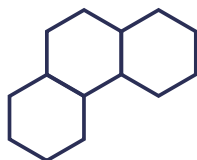
- ・建築基準法の新耐震基準適合
- ・東日本大震災の際にも周辺で液化化は全くありませんでした。
- ・物流の要所である平和島に位置しており、化合物のスピーディな集配送が可能です。



秤量室
電子天秤：Mettler Toledo 社
秤量精度：0.01mg



創薬研究支援センター（東京・平和島地区）



Suzuyo

創業研究支援サービス

鈴与の強み

私たち鈴与は創業1801年、約220年の歴史があります。国内に110箇所以上の倉庫を有し、保有倉庫面積は国内上位5指に入ります。

また5つの事業グループを持ち、グループ140余社、従業員数は1万名を超えます。これまでに培った「盤石な経営基盤」「柔軟な業務構築」「多彩な業務実績」をもって、安全・高品質・低コストの外部保管を実現します。

NEWS & TOPICS

日本政策投資銀行『DBJ BCM 格付』にて 東海地区の企業初 3回連続で最高ランクを取得



鈴与は、(株)日本政策投資銀行（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：柳 正憲、以下「DBJ」）が実施する『DBJ BCM格付』融資※制度において、'18年3月に最高ランクの評価を取得しました。最高ランクの取得は、前々回（'12年4月）・前回（'15年5月）に続き3回連続であり、これは東海地区の企業では初となります。今回の審査では、「防災および事業継続への取り組みが特に優れている」と評価され、東海地震等の大規模災害が発生した際に利用可能な融資予約を締結しました。

鈴与および鈴与グループ各社は、今後も事業継続性の強化を図るとともに、物流・商流をはじめとした各事業分野において、社会およびお客さまとの『共生（ともいき）』の理念に基づき、大規模災害発生時には緊急支援物資の荷役・輸送体制の構築など、地域の皆さまの生活やお客さまの事業活動を支えるインフラとして貢献できるよう努めていきます。

今回の審査では、以下の取組みが高く評価されました

- ① 総合物流事業者としての社会的使命に応えるべく、グループ約140社全体を統括する危機管理委員会を中心とした防災・事業継続体制の下、各社・拠点ごとにリスク対策状況の評価・進捗管理を実施している点
- ② 即時立ち上げ可能な災害対策本部のハード面の整備、代替拠点における対策本部機能の確保や、全グループ会社を対象としたそれぞれの被災状況を付与するブラインド形式の総合通信訓練等の実践的な訓練・演習を通じ、BCPの実効性を高めている点
- ③ 『共生（ともいき）』の理念の下、地域に密着した物流インフラ事業者として、清水港災害対策協議会にて策定した「清水港みなと機能継続計画」に基づき、同港機能の早期復旧に向けた中心的な役割を担うとともに、地域住民・自治体・近隣企業との主体的な協議や訓練を通じた連携体制の強化により、地域レジリエンスの向上に貢献している点

※「DBJ BCM格付」融資は、DBJが開発した独自の評価システムにより防災および事業継続への取り組みの優れた企業を評価・選定し、その評価に応じて融資条件を設定する「BCM格付」の専門手法を導入した、世界で初めての融資メニューです。（BCM：事業継続マネジメント（Business Continuity Management））

[代理店]

医薬品及び創業化学品の専門商社

 ナミヤ商事株式会社

[本社]
〒160-0022 東京都新宿区新宿5-5-3 建成新宿ビル3階
TEL:03-3354-4026

[大阪支店]
〒541-0044 大阪府大阪市中央区伏見町2-5-7 岡田伏見町ビル4階
TEL:06-6231-5444



鈴与株式会社

メディカルロジスティクス事業部

〒105-0011 東京都港区芝公園1-2-12 鈴与東京ビル6F
TEL: 03-6432-0070 FAX: 03-3437-6210